

# 飲んで未来へつなごう 牛乳を飲んで酪農家さんを応援

毎日欠かせない牛乳、  
でも……

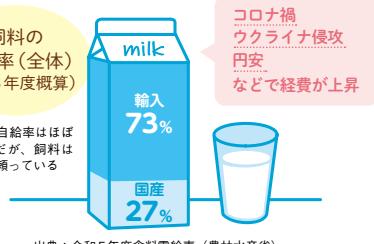
毎日の食卓に、学校の給食に、と欠かせない牛乳。最近、牛乳や乳製品の価格が「高くなつた」と感じる方が多いのですが、実は今、酪農家の皆さんを取り巻く状況は厳しさを増しています。牛の工場の多くは海外から輸入されていますが、ロシアによるウクライナ侵攻や円安などで価格が高騰。燃料や電気代などの収入も増えましたが、経費の上昇に

生産に関わるあらゆる経費が上昇し、多くの酪農家にとって厳しい経営状況です。

このため牛乳や乳製品の原料である「生乳」の価格が値上げされ、酪農家の収入も増えましたが、経費の上昇に

は足りていません。国産の飼料を増やすなどの取り組みも進められていますが、簡単ではなく、酪農をやめてしまふ生産者も増えています。

## 酪農家を取り巻く状況は厳しくなっている



出典：令和5年度食料需給表（農林水産省）

コープデリグループでは、日本の生産者や産地を応援する取り組みを行っています。その一つが、牛乳・乳製品の消費拡大を通じて酪農家の皆さんを支援する「飲んで 未来へつなごう 日本の酪農」。毎日のコップ1杯が、酪農家の皆さんへの応援につながります。

牛は生きもの、  
すぐには調整できない

牛乳・乳製品が値上げされると、「牛乳を買う本数を一本減らそう」と消費が減ってしまいます。ところがその分の生産を減らすのは簡単ではありません。牛が1頭あたり1日に出す乳の量は平均約30kg。乳を搾らないと病気になることがあります。また乳牛が生まれ、十分な量の乳を出せるようになると、年には約3年かかります。工業製品のように、消費に合わせて生産量を減らしたり増やしたりできないのです。

コストが上昇し、消費が減る苦しい状況が続けば、生産をやめる酪農家がもっと増え、牛乳や乳製品がさらに買いつらくなる日が来るかもしれません。



このロゴが目印！

## みんなで酪農家さんを応援！

### 応援メッセージを届けました

イベント開催時に、来場した組合員の皆さんから酪農家の皆さんへの応援メッセージを募集。CO·OPコープ牛乳を生産している株式会社長壁牧場（群馬県）の長壁徹郎さん（写真右）に、埼玉西南ブロック委員長の内野知春さんからメッセージをお渡しました。

安全で安心な牛乳を生産するよう心がけていますが、輸入飼料が高騰し、大きなダメージを受けています。皆さんに応援していただき、とてもうれしいです。これからも少しでも多くの牛乳・乳製品を手に取っていただければと思います。



### 感謝の気持ちを伝えました

北部ブロックでは、組合員の皆さんにはがきでの酪農家の皆さんへの応援メッセージ募集を呼びかけ、48枚ものはがきが集まりました。またコープひたちなか店では店頭でリーフレットを配布し、組合員の皆さんに応援メッセージを書いていただきました。これらのメッセージを、CO·OPコープ牛乳の生産者である有限会社瑞穂農場の皆さんにお渡しました。

### まごころタオルを贈呈しました

毎年、組合員の皆さんから未使用タオルをお寄せいただき、応援と感謝の気持ちを込めて「まごころタオル」として新潟県内の酪農家の皆さんにお届けしています。牛の清潔さを保ち、病気にならないよう乳を搾る際に1頭ずつタオルを使うため、たくさんのタオルが必要です。2024年度は3,214枚ものタオルが集まり、酪農家の皆さんに喜ばれました。

※各生協では事業地域をブロックまたはエリアに分け、各地域で組合員活動を行っています



コープデリグループは、事業と活動を通して「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成を目指しています。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS



今回の取り組みは、目標12：

つくら責任 つかう責任

につながっています。

